



箱根駅伝で総合3連覇に貢献した青山学院大学の黒田朝日(くろだ・あさひ)さん=1月2日

04 特集 東京大学東洋文化研究所教授 松田康博

台湾有事は 「信則無、不信則有」

08 中カツ！通信 野村義樹
デフレ!? 220円でおなかいっぱいの
出前サービスが人気

03 風向計
漂流か反転か

12 カニササレアヤコのNEWS箸休め
正月忖度ミュージック

09 水谷竹秀×リアルワールド
竹の塚は「中高年のオアシス」

13 口福の源 畑中三広子
牛にとって何より大切なものの

10 本郷和人 歴史の舞台をゆく
第66回
「上越地方の中心地」～その1

14 くらし2026
第二の人生は
『旅先で仕事、
自立つ50代以上シニア』

16 経済双眼鏡
最弱通貨の円
このまま英ポンドの運命か

17 よんなエコノミー 菅沼栄一郎
新しい選挙制度が実現する?
『中選挙区連記制』が有力だが…

18 HOT INFORMATION

19 今週の動き・ART探訪

表紙イラスト「初夢 寝鞠(ねまり)

2003年大阪府生まれ。上月財団による第21回(24年度)「クリエイター育成事業」認定者。年越しの瞬間に、猫がこたつの中でキャットフードやネズミの夢を見ている。https://x.com/nemari_ar



本誌へのご意見、ご感想がございましたら、
編集長の荒木正人までお寄せください。

araki.masato@kyodonews.jp
03(6252)6046



橋の向こう100メートル先にはロシア国境、古城の堅牢な城壁が見えた。年末、厳寒のエストニア国境の町ナルバを訪れた。バルト3国の一角で冷戦終結まではソ連に占領されていた。橋の名は「フレンドシップ橋」。片側1車線ながらも幅広くて頑強な橋の上には車両の通行を妨げるテトラボッド状の障壁、上部には有刺鉄線が張り巡らされている。

それでも屋根の付いた歩道はそのまま、日没後も多くの人たちがキャリーケースを引いて往来している。エストニアの国境警備当局によると、その数は1日平均1600人。約4年前にロシアがウクライナを本格侵攻する前、その数は約2万6千人だった。

ロシア語話者が9割を超えるナルバでは、ロシア側に親類

のいる市民が少なくなく、欧洲連合(EU)バスポートがあれば橋を行き来できる。

橋の取材をする直前の午後3時、ナルバに小型バスで到着、すぐに防空訓練のサイレンが鳴り響いた。

橋のたもとの入国管理ビル前には長蛇の列。ロシア側から会システムがもたらした結果、「ブーチンはロシアという社会システムがもたらした結果だ」。エストニア滞在中、幾度かこんな言葉を聞いた。

ロシア当局のハッキングを回避するための措置だ。

「ブーチンはロシアという社会システムがもたらした結果だ」。エストニア滞在中、幾度かこんな言葉を聞いた。

「ブーチンはロシアの原因ではなく結果」との言葉に凝縮されている。

渡ってきた老女に言葉をかけると、「ノー・イングリッシュ」。それでも「タチアナ」と大きな声で自己紹介した後、知り合いの車に足早に乗り込んだ。

ナルバ市内に入る20分ほど前、同行のエストニア国防省局者から注意された。「携帯電話は機内モードに切り替えて」。

侵攻の虚偽のナラティブ(物語)が蔓延する市民社会、民主主義に不可欠な公開性と開放性のない国家体制…。

こんなロシアのシステム全体がブーチンという独裁者を産み落としたのだから、彼が失脚したり急逝したりしたところで、ロシアの攻撃性は変わらない

米国第一の「トランプ2・0」誕生から1年。ウクライナと欧洲は公正かつ永続的な平和を構築できるのか。そのためにはアベースの戦局と和平交渉を転させられるのか、それとも欧洲と世界は漂流し続けるのか。2026年が正念場になる。(敬称略)

2027年に台湾有事が起こる蓋然性は低い。世間では2022年3月にフィリップ・デービッドソン米インド太平洋軍前司令官が2027年に台湾有事が起ること、「予言」したという誤解が広まっている。したがって、2027年には「デービッドソンの予言は外れた」という二重の誤解が広まるだろう。

ただし、それでも日本が防衛力の抜本的強化を図る必要性はある。台湾有事をめぐる言説は、まさに百花繚乱であり、概念整理が必要である。戦争を煽ることもなく、戦争の恐怖に屈服することもなく、理性的に台湾有事について議論をしてみたい。

その際のキーワードは「信則無、不信則有」である。

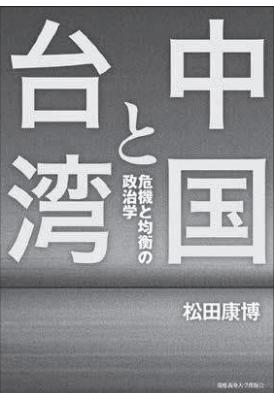
「デービッドソンの「予言」への誤解

デービッドソン発言は、正確には「私は彼ら（中国）が長年やりたいと言ってきたように、20

50年までにアメリカ、つまりエルにのつとつた国際秩序におけるわが国のリーダーとしての役割に取つて代わろう」という野

ゲームチェンジの行方

松田康博



『中国と台湾 危機と均衡の政治学』
松田康博著 慶應義塾大学出版社

すでに2030年以降に先送り？

戦を視野に入れた市民防衛の準備まで始めている。アメリカの対台湾武器売も、ロシア・ウクライナ戦争の余波で遅れが出ていよいよ、基本的には増大の趨勢にある。アメリカの対台湾コミットメントは戦略的あいまいさを維持しているが、つまり、2019年に想定していた時よりも、現在中国に対する抑止力は増大している。

中国の戦争準備不足

他方中国はどうだろうか。中国は台湾を攻略するには①アメリカを介入させないだけの強大な核戦力の構築②来援する米

軍を西太平洋の第1列島線と第2列島線の間に入れないための接近阻止・領域拒否（A2/A3）能力の構築③台湾に対しても「多次元・立体的着上陸」作戦を実施する能力の構築、の三つを目指している。

しかし、これらは順調に進んでいない。①核弾頭や弾道ミサイル増産の兆候はあるが、腐敗や情報漏洩が原因とされ、ロケント軍の指導者層は根こそぎ肅正されている。②西太平洋の第1列島線と第2列島線の間に空母打撃群が展開するようになつたものの、逆に台湾、日本、アメリカの海空軍・海上・航空自衛隊などから挟み撃ちにされ、補給も断たれ袋の鼠になる可能性さえある。③着上陸作戦の中核的戦力である強襲揚陸艦は、2025年時点で予定されている8



台湾有事は「信則無、不信則有」

東京大学東洋文化研究所教授 松田康博

まつだ・やすひろ 1965年生まれ。1997年慶應義塾大学大学院法学研究科博士課程単位取得退学。2003年博士（法学）学位取得。1992～2008年防衛庁（省）防衛研究所で助手・主任研究官。2008年東京大学東洋文化研究所准教授を経て2011年より現職。専攻は東アジア国際政治研究、中台関係論、日本の外交・安全保障政策。著書に『台湾における一党独裁体制の成立』、『中国と台湾・危機と均衡の政治学』（慶應義塾大学出版会）など。

あることは間違いない。実際のところ、その脅威は今後10年、実際には今後6年で明らかになると思う」である。

これは、中国の習近平国家主席が2027年までに武力を用いて台湾問題を「解決」のために準備するように指示を出したという情報を、アメリカが入手し、中国の軍拡や軍事訓練・演習のあり方などと併せて総合的な判断をしたことが反映されている。この発言以降、こうした情報と判断が日本を含めた同盟国にシェアされた。そして2022年2月のロシア・ウクライナ戦争の勃発が引き金となり、「台湾有事」の切迫性を感じる日本や台湾で防衛費の増大が政策決定者と国民を含めたコンセンサスとなつたのである。

日本や台湾は敵の射程圏外から攻撃する「スタンドオフ・ミサイル」を含めた反撃能力を強化しているし、台湾は陸海空の能力強化、統合化に加えて市街戦で防衛費の増大が政策決定者と国民を含めたコンセンサスとなつたのである。

日本や台湾は敵の射程圏外から攻撃する「スタンドオフ・ミサイル」を含めた反撃能力を強化しているし、台湾は陸海空の能力強化、統合化に加えて市街戦で防衛費の増大が政策決定者と国民を含めたコンセンサスとなつたのである。

遅れ気味の軍事的準備を進め、

肅正して空席となつた幹部人事をやり直し、台湾への浸透工作や、人心を動搖させる認知戦も強化し、台湾の民進党を下野させようとするだろう。

独裁者が有している時間は長すぎるので、長期的に取り組むことができるといえれば聞こえはないが、言い換えるなら難しい課題はつい先送りしてしまいがちになるのである。

シナリオや机上演習は 未来予測ではない

日本社会には、もう一つ深刻な誤解がある。それはアメリカのシンクタンクなどが発表するテンブル・トップ・エクササイズ（機上演習）や将来シナリオなどの結果が発表される、それを未予測だと勘違いする人がいることである。そして、「〇〇の台灣有事シナリオでは日本で〇〇人が死亡すると予測されています」という報道がなされ、戦争の

恐怖が煽られている。

これらは、「自分たちの弱点は何か」、「自分たちは何をすべきなのか」を明らかにし、「これから何をするか」を決めるための知的

なツールに過ぎない。

したがって、さまざまな困難なケース、時には極端な条件を課すこと、自ら抱えている

課題を明らかにすることが目的である。ものによっては、国防費の増大や、その配分を変えることを目的としているのではない

かと思える場合さえある。

これらを未来予測だと勘違いすることで、かえって無力感を覚えて思考停止をしたり、どうせ甚大な被害が出るくらいなら投降したほうがよいというような敗北主義が出てきたりするリスクさえある。

実際に、中国の対台湾作戦のシナリオには、極端なケースではあるが、在日米軍基地・自衛隊基地への先制攻撃により、一時的にこの地域の米空軍・海軍を麻痺

させ、そこで稼いだ時間を使って台湾に降伏要求をつきつけると

いうものもあるが、その場合、緒戦において中国は弾道ミサイルで奇襲をかけることになる。その結果、この地域の日米の海上・航空戦力の大半は最初の段階で失われてしまう可能性が高い。

この説明をすると、「そこまで中国と日米は介入せず見送るしかないのではないか」と言い出

す人が必ず出てくる。

中国の対台湾全面侵攻は 今でも抑止されている

確かに、航空機は空中では強力だが地上で駐機している時が最も脆弱である。艦艇は外洋に係留されている時が最も脆弱である。両者とも基地にいる間に弾道ミサイルによる奇襲攻撃を受けたらひとたまりもない。し

たがって、中国に対台湾武力行使の戦略的兆候があれば、日米の海空アセットは分散・退避させなければならない。ところが、

中国が日米を欺いて弾道ミサイルを用いた奇襲をするなら、それは、台湾を占領するための着上陸作戦の準備をしていないことの兆候に基づき事前に分散させなければ勝利、占領できなければ、どうぞ台湾を破壊しても、それは

最終的に中国は、台湾を占領させなければならぬ。その時、もしも台湾と日本に米海兵隊を含む) 強力な防空能力と対艦攻撃能力を有した陸上兵力が、

弾道ミサイル攻撃をかいくぐって生存していたらどうなるだろうか。

中国は、十分に準備できていない着上陸作戦を、大量の対艦

ミサイルの脅威、そしておそらく健在である日米台の潜水艦の脅

威を乗り越えて敢行しなければならない。陸上兵力は陸上にあるときは強力であるが、海上で輸送されている時が最も脆弱で

うか。

中国は台湾をひどく破壊する能力を持っている。しかし、最終的に台湾を占領しなければ戦争目的を達成できない。言い換えるなら、中国は最終的に敗北するリスクが高いにもかかわらず、台湾、アメリカ、日本と戦争状態に入り、自國を含めた東アジアの経済を破綻させるコストを確実に支払わなければならなくなる。

中国を「引き延ばし」に 追い込む

多くの人が「戦争」を抽象的に考へる、というよりもむしろ「戦争」について思考停止をしてしまう。それは戦後の日本が戦争と平和について基礎的な知識の普及を回避し、重要な判断を一部の専門家と官僚、政治家に任せつけりにしてきたためである。

今、戦争を起こす可能性があるのは日本でも台湾でもなく、中国である。その想定される戦場は冷戦期の北海道とは異なるのである。



抗日戦争勝利80年記念行事で閱兵する中国の習近平国家主席(右)=2025年9月3日、北京



水谷竹秀

× リアルワールド

みずたに・たけひで ノンフィクションライター。1975年生まれ。上智大学外国語学部卒。2011年、「日本を捨てた男たち」で第9回開高健ノンフィクション賞を受賞。10超年のフィリピン滞在歴をもとに「アジアと日本人」について、また事件を今めた現代の世界に問う。あお嶋・古村雅

竹の塚は「中高年のオアシス」

そのアーネーと久しぶりに会おうと先日、LINE(ライン)のメッセージを送ったのですが一向に既読にならない。店の手も繋がらない。心配していたところ、店を訪れた知人から「アーネーさん、もう戻らなかった」と連絡があった。アーネーさんは1年ほど体調を壊してフィリピンにいたみたいです。向こうで静かに過ごして、元気になつたら帰ってくるつもりらしいとのことでした

事が終わるので
わせて開く」と
にしました」
しかも朝食付
きだ。テーブル席
9席 カウンター
席4席 というこ
ちんまりしたス
ナックのような
店だが、リーズナ

A black and white photograph showing a glass display cabinet filled with various bottles of rum. In the foreground, a bottle of 'NINHO' rum is clearly visible, along with other bottles of different shapes and labels. The display case is well-lit, highlighting the glass bottles against a dark background.

中高年の日本人男性たちにとってオアシスだった「カントリーパーク」[カントリー・パーク]—2016年、筆者撮影

パートでひっそり亡くなっているんだ。アーニーは店のホステスたちを連れ、客の遺骨が納められた息子の家に行つて線香をあげた。

な場所だった。東京都足立区竹の塚に立ち並ぶ「フィリピンパン」のことである。界隈には数十軒があるが、特に「カリン」と呼ばれていたそのパンは、中高年の日本人男性にとって懇いの場だった。アーニーという「名物ママ」がいるからで、彼女の店は今から10年前NHKの人気番組「ドキュメント72時間」に取り上げられてからというもの、「躍有名」になった。そのアーニーと久しぶりに連絡を取ろうと先日、L—LINE（ライン）

は18歳の頃、知人の紹介で知り合った日本人男性との結婚を機に1990年に来日し、スーパークラブなどで働いてきた。その後、カリンのオーナーになった。彼女は「夫に厳しく仕込まれた」というだけあって、私が出会った在日フィリピン人たちの中では日本語能力はすば抜けで高い。そんなアーノの店は、午前5時から営業する異色の存在だった。

「お嬢さん、タクシー運転手が多かったんです。彼らは朝仕

すね。みんなストレス解消ついでうか、寂しくなつたらここに来る。そういう人たちって、だいたいみんな同じこと考えている。心中は本当は寂しいんだけど、どうか威張つていいんです。やっぱりプライドがあるから認めたくなかったから彼らにとってここはオアシスのよつな場所だと思つる」客の中には孤独死してしまつた人も多数いた。店にしばらく顔を見せないため、来店時に話していた勤め先などの情報を基に他

わいわい騒いだ閑柄なんだから行くのは当たり前よ」
アニーの故郷、フィリピンは家族を大切にする文化が根強い。ゆえに孤独死が相次ぐ日本の現状について、こう考えていた。

「日本は近所付き合いがなさすぎるから孤独死するのかと。一人でいなくなるなんて私には考えられない。自分は嫌だな。やっぱり寂しいよ。フィリピンでは孤独死めったにない。だって何日かいないだけで隣人が探してくれ

夜明け前から常連の中高年男性たちが集まつてみると、アニーは流暢な日本語で語る。

別の客が孤独死した際は、葬儀にも参列したという。

評価されているのだ。
中国経済は、不動産市場の低迷や若年層失業率の高止まりなどの影響もあり、消費者の財布のひもは固くなっているようだ。
こうした環境下で、飲食業界では驚くべき格安サービスが勢いを増している。出前マッチングプラットフォーム大手の美団(MEITUAN)が展開する格安出前サービス[拼好饭]である。

上海では、牛丼チーノの「すき家の牛丼」の並盛が19元(約400円)するのに対し、「拼好饭」では10元前後(約20円)で丼物やハンバーガーセットが配達込みで届く。

ヤーが価格を下げなければ生き残れない。
需要より供給が多い世界では、名アレ
飲食店は「拼好饭」向にメニューを
一部に絞り、回転率を最大化して調理「

前プラットフォームで注文した「湯葉と肉炒め&ポテト千
丼炒めのW盛り丼」。値段は9.9元(約220円)=2025
2月9日 上海市 筑者撮影

ビスへの販売機会を得る。大きく儲けることはないが、誰か損を被り続ける構造でもない。これを踏むようなバランスが、「拼好格安」を支えている。

このモデルは、高密度な人口・飲食店・ドライバー、そしてそれらをリアルタイムで最適化する膨大なデータとアルゴリズムがなければ成立せず、他国ではまず再現不可能だ。

資本主義ではない国で生まれ、ガラパゴス化したこのサービスは、料理人の腕やドライバーの腕以上に、市場の見えざる手に

野村義樹（のむら・よしき）中華
圏歴22年目。妻、娘2人と上海在住。
現地のビジネスや生活をメルマガ
「中カツ！通信」にて配信中。

出前サービスが人気

出前サービスが人気

上海にオーバーした回転すの「スシロー」が大行列となつてゐる。ただ、これを単なる日本ブランドの人気とみるのは早計だ。限られた予算で、どれだけ満足感を得られるか。いわゆる

されたマクドナルドのハンバーガーが一〇六円
キヤンペーンを思い出した。

ただし、中国の「拼好饭」は、単なる集客
目的の赤字覚悟の価格破壊でもなければ
もちろん社会主義の慈善事業でもない。
背景にあるのは、供給過多と競争激化
が極限まで進んだ特殊な市場構造だ。

大手飲食チェーンは、セントラルキッチン加工で生じる原材料の余剰部位を使つたメニューなどで原価を極限まで下げ、薄利多売を行う。

こうふく 福の源 食



食文化研究家
畠中三恵子

はたなか・みおこ 専門は近現代の流行食。料理本の編集も。著書に「ファッショングード」など。

初代正英氏が高知市街から約4キロ北にある中山間地で最初の牧場を始めた。昭和30年代に注目を集めて全国に広が



ボソンと1頭で草を食べる雪ヶ峰牧場のジャージー牛

牛にとって何より大切なものは、よく聞かれるが、もともと仏教とともに大陸から日本に伝來したルートがあり、お寺でもさかんに演奏される。752年の東大寺大仏開眼供養会では、きらびやかな舞や演奏が華々しく奉納され、中国や朝鮮、印度、ベトナムなど多国籍な人々が集まる一大イベントだったようだ。

しかし現代の人が雅楽を楽しむ、集う「ミルク1万年の会」主催の「スマイルク@高知」に参加し、「山地酪農」の牧場と老舗の乳业会社を巡った。

日本の酪農は輸入の配合飼料を食べさせ牛舎で飼うのが主流だが、「山地酪農」は山で牛を放し飼いにする。斜面に在来種のノシバや野草などが生える草地をつくり、牛は365日昼夜とも山で暮らして草を食べ、搾乳時だけ牛舎に来る。

牛の糞尿は土に還って草の栄養になり、草地が土砂崩れを防

止する。日本の風土に深く根ざした循環型・環境保全型の酪農だ。戦後まもなく植物生態学者の猪原恭爾氏が提唱し、共鳴した岡崎正英氏が高知市街を集めて全国に広が

牛にとって何より大切なものは

つたが、1~2頭につき1ヘクタールと広い面積を要し、まとまり土地取得が困難なこと、牛の運動量が多いため乳量が少ないことなどから下火になった。だ

が輸入飼料や燃料、電気代の高騰などで酪農家の廃業が急増する現在、飼料自給の観点と環境や動物福祉への配慮から再び脚光を浴びている。

発祥の地である高知県では3カ所の牧場が、それぞれ特徴あるやり方で「山地酪農」を続ける。香美市土佐山田町の「雪ヶ峰牧場」では、東京ドーム25個分の放牧地にわざか100頭前後のジャージー牛のがんびり草を食む。体は小さいが、乳は乳脂肪分が高く濃厚。牧場は一般的な乳牛のホルスタイ

ン種だが、そうは思えないほど

が何より大切

なのである。

南国市の「斎藤牧場」は、こん

な斜面を牛が登るのかと驚くほ

ど急峻な山地の牧場だ。放牧す

るのは、

リーナ暮らし

が、何より大切

なのである。

南国市の「斎藤牧場」は、こん

な斜面を牛が登るのかと驚くほ

ど急峻な山地の牧場だ。放牧す

るのは、

リーナ暮らし

が何より大切

なのである。

南国市の「斎藤牧場」は、こん

最弱通貨の円

このまま英ポンドの運命か

日銀の利上げで円安が遠のくかと思っていたが1ドル＝160円に接近している（2025年12月23日時点）。

通貨当局も安閑としているが、ないだろう。

筆者の関心は在欧時代に出張でよく利用したスイスフランだ。国際的に安全資産との定評があり、25年後半に1フラン＝190円台を突破し、200円台乗せをうかがっている。当時は70円台だったため3倍近くまで上昇し

ている。対ドル円相場も70円台だった。スイスフランの格段の強さが分かるだろう。

筆者の関心は在欧時代に出張でよく利用したスイスフランだ。国際的に安全資産との定評があり、25年後半に1フラン＝190円台を突破し、200円台乗せをうかがっている。当時は70円台だったため3倍近くまで上昇し

ている。対ドル円相場も70円台だった。スイスフランの格段の強さが分かるだろう。

筆者の関心は在欧時代に出張でよく利用したスイスフランだ。国際的に安全資産との定評があり、25年後半に1フラン＝190円台を突破し、200円台乗せをうかがっている。当時は70円台だったため3倍近くまで上昇し

ている。対ドル円相場も70円台だった。スイスフランの格段の強さが分かるだろう。



© Getty Images

こうした為替変動のさやを抜いて儲けるのがいわゆるFX（外国為替証拠金取引）だ。この投資経験はないが、筆者は為替でいい思いをしたことがある。

30年以前のロンドン勤務では400万円をボンドに両替して赴任した。当時は240円台。帰国時は約160円だったから140万円程度の大赤字だった。

国際交流担当だった10年前の大学教員時代も為替で苦しめられた。春休みの短期留学で学生を北米の大学へ送り出していたが、円安によって学生の支払い（負担）増になつたからだ。

中央銀行の中の中央銀行とも呼ばれるスイスの国際決済

経済双眼鏡



銀行（BIS）は「存じだらうか。第1次世界大戦後にドイツに課した賠償金の取り立てのため1930年に設立された。第2次世界大戦後は、「国際協力により財政・金融の安定を促進する」（BIS）組織に衣替えした。

そのBISが公表している主要国の通貨価値をはじき出した「実質実効為替レート」がある。2020年を基準（100）とすると円は25年11月時点で69.4。主要27カ国・地域の中で最も低い。ちなみにドルは109.0。遡ると日本が最強通貨だったのは1995年4月の193.9でこの時点から現在は6割強も下落している。

なぜ円は転落したのか。河浪武史著『円ドル戦争40年秘史』は、低金利政策が赤字体质の国家財政を持続させ、そのツケが円安となつて「安いニッポン」を形づくった、と指摘している。最近の春闇で

冒頭に触れたドルも他通貨との比較でドル安が進行している。最近の米「ヨーヨーク5番街はインバウンドならぬ、欧州などからの買い物客で歩けないほど混雑しているとか。それはともかく、日本も老大国英國の道を辿るのか。

（茨城大学名誉教授）

古賀純一郎



選挙制度の在り方を検討する与野党協議会=2025年12月17日、国会

よんなな エコノミー

新しい選挙制度が実現する？
「中選挙区連記制」が有力だが…

今年の政局で一つの焦点になりました。それが、約30年ぶりに新しい選挙制度が実現するかどうかだ。有力なのは「中選挙区連記制」だ。戦後ずっと続いてきた「中選挙区制」に戻るのか？ いや、「連記制」にポイントがある。

1994年まで50年近く続いた中選挙区制は、定数が原則3～5で投票する候補者は一人だけの「単記制」だった。2人も3人も投票できる連記制になつたら、選挙は一段と面白くなるかもしない。自分の支持する候補者以外も投票できるなら、別の政党の候補者も書いてみたいし、せっかく多党化の時代だから、連立の組み合わせを仕掛けていい。

昨年末に閉幕した臨時国会では、審議入りしなかった「定数削減法案」をめぐる混乱の一方向で、与野党の各会派の約200人の議員が参加する「衆院選挙制度改革を目指す超党派議員連盟（議連）」が、12月5日に総会を開いた。自民党の古川禎久氏（共同代表）と立憲民主党の階猛氏（同）らは

議連の福島伸享幹事長は、「大まかに言って（各党会派の提案は）中選挙区連記制、都道府県比例代表制、ブロック別比例代表制の3つに分けられます。自民も日本維新の会も中選挙区連記制を議

議連の福島伸享幹事長は、「大まかに言って（各党会派の提案は）中選挙区連記制、都道府県比例代表制、ブロック別比例代表制の3つに分けられます。自民も日本維新の会も中選挙区連記制を議

論していると表明があった」として、今春にも合意できるとの見通しを示した。

もちろん簡単ではない。12月17日に関かれた衆院議長の下に設置された選挙制度の在り方を検討する与野党協議会では、自民党の委員は「元老の6割が現行制度の積極的な変更を求めてなかつた」とし、立憲の委員も具体的な提案をしなかつた。

選挙制度改革に積極的な議員が集まる「議員連盟」と、自分たちが当選した選挙の仕組みにこだわ

（ジャーナリスト・菅沼栄一郎）

日本の労働者の平均年収が韓国、台湾より少なく、世界で20位台に甘んじていること

が話題になったのは覚えていることだろう。

国内にいると、この弊害を感じにくい。麻生太郎首相（当時）が2009年に「自国の通

貨が高くなつて破産した国はない。安くなつてほぼ破産と

いう国はいっぱいある」と国会で答弁したことがある。代表格が戦前世の七つの海を支配した英國。変動相場制へ移行する以前は1ポンド＝1008円だった。最近は200円台と5分の1だ。

冒頭に触れたドルも他通貨との比較でドル安が進行している。最近の米「ヨーヨーク5番街はインバウンドならぬ、欧州などからの買い物客で歩けないほど混雑しているとか。それはともかく、日本も老大国英國の道を辿るのか。

（茨城大学名誉教授）

7 DAYS SCHEDULE (1.12 → 1.18)

今週の動き

国内

- 1月12日(月) • 県庁所在地市長選=前橋(群馬)
• 千葉県浦安市が東京ディズニーランドで成人式「二十歳の集い」
• 白川郷ライトアップイベント(岐阜県白川村、18、25日も)
- 1月13日(火) • 2025年11月の国際収支(財務省)
• 25年12月の景気ウォッチャー調査(内閣府)
• 25年と同年12月の企業倒産件数(東京商工リサーチ)
- 1月14日(水) • 芥川賞・直木賞選考会(東京都中央区・料亭「新喜楽」)
- 1月15日(木) • 25年12月の企業物価指数(日銀)
• 国内で初めて新型コロナウイルスの感染者が確認されてから6年
- 1月16日(金) • 阪神淡路大震災1・17のつどい(～17日、神戸市・東遊園地)
• スズキが自社初の電気自動車「eピターラ」発売

1月17日(土) • 阪神淡路大震災から31年
• 大学入学共通テスト(～18日)

- 1月18日(日) • ミラノ・コルティナ冬季五輪日本選手団壮行会(千葉県船橋市・ららアリーナ東京ベイ)

国際

- 1月13日(火) • 25年12月の米消費者物価指数(ワシントン)
1月14日(水) • 25年7～9月期の米経常収支(ワシントン)
• 25年12月の米卸売物価指数(ワシントン)
• パリのルーブル美術館が、欧州連合(EU)加盟国にノルウェー、アイスランド、リヒテンシュタインを加えた欧州経済地域(EEA)以外からの訪問客の入館料を45%引き上げ
- 1月15日(木) • 25年12月の米小売売上高(ワシントン)
1月16日(金) • アジアインフラ投資銀行(AIIB)総裁に中国の元財政次官の鄒加怡氏が就任(北京)
1月18日(日) • ポルトガル大統領選



ART探訪

シリーズ展 仏教の思想と文化—インドから日本へ— 特集展示:

ギリシア・ローマ文化と仏教

会 場: 龍谷大学 龍谷ミュージアム
京都市下京区堀川通正面下る
[西本願寺前]
会 期: ~2月15日
開館時間: 午前10時～午後5時
(入場は閉館の30分前まで)
休 館 日: 月曜日(ただし1月12日は開館)
1月13日(火)
料 金: 一般700円、65歳以上600円、大学生500円
高校生400円、中学生以下無料



仏伝浮彫「三迦葉の帰仏」 ガンダーラ 2～3世紀 龍谷大学

現在のパキスタン北西部を中心とするガンダーラ地域には、ギリシアやローマ、そしてペルシアといった西方の文化が絶えずもたらされた。この地域の仏教も強くその影響を受け、仏教美術の中にも西方の神々の姿を見つけることができる。紀元前2世紀～紀元後5世紀ごろのガンダーラや中央アジアに認められる西方の要素を取り上げ、当時の仏教を発展させた多様な文化的土壤を紹介する。

HOT INFORMATION

共同通信PRワイヤー(<https://kyodonewsprwire.jp/>)が配信したプレスリリースの商品を中心に紹介しています

◆尼崎市、市制110周年を迎える PR大使に元AKB48福留光帆さん起用

兵庫県尼崎市は今年、市制110周年を迎えることから、10月10日に日鉄鋼板SGLスタジアム尼崎で来場者参加型のコンテンツを盛り込んだ記念式典を開催する。

市制110周年PR大使を、タレントで元AKB48のメンバー、福留光帆さんに委嘱する。

福留さんは選定した理由について尼崎市は「本市出身の著名人で、人気、知名度が高く、市制110周年で意識する『この10年』での活躍が著しいこと、加えて、さまざまな機会で尼崎市に関するポジティブな情報発信に取り組んでいることなどを踏まえた」と説明している。

福留さんは大使として、自身のSNSなどを活用したPRや市内で行われるイベントに出席する。委嘱状交付式は1月24日に行う。

また、110年の市の歩みを振り返るパネルを作成し、公開する予定だという。



◆2025年は家を守る「まもりリフォーム」が増加 エディオン、リフォームトレンド調査

家電量販大手エディオン(大阪市)はこのほど、2021～25年に家をリフォームした4700人を対象に実施した「第1回全国リフォームトレンド調査」の結果を発表した。

それによると、25年はリフォームした理由として、定番の設備の老朽化・故障以外に、快適性や光熱費抑制などを挙げる人も目立ち、「気候変動や災害、物価高から家族・家計を守るために」の「まもりリフォーム」ともいいうべき傾向が出始めている、という。

25年のリフォーム理由(回答者1165人)で最も多かったのは「設備が古くなったり、故障したりしたため」(68.2%)で、次いで「暑さ・寒さ・湿気など、住まいの快適性を高めるため」(21.2%)、「節電・省エネにより光熱費を抑えるため」(13.8%)などが挙がった。

21～24年の各年いずれもリフォーム理由の1位は「設備が古くなったり、故障したりしたため」だった。一方、「住まいの快適性を高めるため」を挙げる回答は21年以降、増加傾向にあり、近年の気象の変化が影響している、と分析している。

25年にリフォームした場所で最も多かったのは「トイレ」で40.5%を占めた。次に多かったのは「外壁の張り替え・塗装」(29.5%)で、「キッチンまわり」(29.2%)、「ユニットバスまわり」(24.3%)、「洗面所」(21.9%)などが続いた。

【図1】2025年に行ったリフォームTOP10(複数回答)

1位	トイレ	40.5	順位 上昇
2位	外壁の張り替え・塗装	29.5	
3位	キッチンまわり	29.2	
4位	ユニットバスまわり	24.3	
5位	洗面所	21.9	
6位	壁紙・クロスの張り替え	21.5	
7位	屋根の葺き替え・塗装	20.2	ズア 上昇
8位	サッシ・窓の交換 (一重サッシ、断熱窓、内窓など)	18.5	
9位	玄関ドア・玄関まわり・勝手口の改修	12.6	
10位	ドア・建具の交換	11.8	

2025年にリフォームした人(n=1,165) (%)